



imabari towel  
Japan

## 今治タオルが産地オリジナルブランド「ふわり」をリブランディング 佐藤可士和氏による、過剰包装を抑えたシンプルな 新パッケージデザインを展開

～今治の自然をテーマに織り上げた第17弾「ふわり」を新発売～



第17弾「ふわり」

この度、今治タオル工業組合（愛媛県今治市 理事長 正岡裕志）により推進されるジャパブランド「今治タオル」は、今治タオル産地オリジナルブランドである「ふわり」を、今治タオルのブランディング・プロデューサーである、佐藤可士和氏監修のもとリブランディングいたしました。それに併せて、「ふわり」のパッケージデザインを過剰包装を抑えた、シンプルなデザインに刷新いたします。

さらに、地元出身デザイナーと今治タオルメーカー 3 社による協業のもと、第17弾「ふわり」を7月1日（木）より愛媛県内のオフィシャルストア3店舗と、観光施設等店舗、オフィシャルオンラインストア限定で発売いたします。

愛媛県今治市は、120年間タオルづくりの聖地として、「安心・安全・高品質」なタオルを製造し、産地としてゆるぎない地位を確立してきました。現在、今治タオル工業組合には、102社の組合員が所属し、「5秒ルール」など独自の品質基準をクリアした高品質な今治タオルを製造しています。

「ふわり」は、今治タオル産地オリジナルブランドとして、1996年に第1弾を販売し、これまでに第16弾まで販売されています。愛媛県内のオフィシャルストアと、観光施設等店舗、オンラインストアでしか購入のできない限定商品として、お土産としてはもちろん日常でお使いいただき、暮らしを上質にするタオルとしても愛されてきました。今回、その「ふわり」を今治タオルのブランディング・プロデューサーである佐藤可士和氏監修のもとリブランディングし、新パッケージで展開いたします。新パッケージは全て帯資材にリニューアルし過剰包装を抑え、エコ化を意識したシンプルなデザインに刷新しました。

さらに9年ぶりの第17弾として、今治の自然をテーマに、地元出身デザイナーによるコンセプト設定とデザインで、3種類の「ふわり」を作成しました。今治タオルメーカー 3 社がそのコンセプトを解釈し、それぞれの技術を用いて個性ある「ふわり」に仕上げました。

## ■ 今治タオル産地オリジナルブランド「ふわり」誕生の背景

「ふわり」とは、産地今治のこころと自然を表現する取り組みのもと、愛媛県内オフィシャルショップと、観光施設等店舗、オフィシャルオンラインストア限定で販売している、今治タオルの産地オリジナルブランドです。

今治タオルは、120年間タオルづくりの聖地として、「安心・安全・高品質」なジャパノクオリティのタオルを製造してきましたが、1990年代当時、今治のタオル製造はOEMが多く、今治タオルはまだそのブランドの地位を確立することができていませんでした。そこで今治タオル工業組合では、産地オリジナルブランド（PB）開発による地域振興を目的に、1996年に「ふわり」の第1弾を発売しました。今治タオルは「ふわり」の誕生から独自のブランディングの第一歩を踏み出しました。

## ■ 第17弾「ふわり」コンセプト説明

今治タオルは、2006年からの佐藤可士和氏による、今治タオルプロジェクトにより、奇跡の復活を果たし、今治タオルブランドとしてのゆるぎない地位を確立してきました。現在は、プロジェクト開始から10年以上が経ち、消費者に愛される、より力強いブランドにするため、「第2フェーズ」としてクリエイターとのコラボレーションや、メーカーブランド育成を進め、「上質なライフスタイル」、「今治タオルのある生活・シーン」の創造を目指しています。

今回、佐藤可士和氏に産地オリジナルブランドのリブランディングを依頼し、「第2フェーズ」にふさわしい新パッケージやネームに刷新いたしました。併せて、9年振りに第17弾となる「ふわり」新作を開発、今治出身デザイナーのコンセプト・デザインを起用し、産地メーカーの技術と共創することで、更なる今治タオルのブランド価値向上とメーカーブランドの育成を目指しています。

## ■ 新パッケージコンセプト説明

FUWARI

“Fuwari”

Meaning soft and gentle the theme of nature

Woven like the wind of the future with a soft texture and color

Caressing life with signs of kindness and hope



ネームは「布和里」の表記から、アルファベットの「FUWARI」に刷新しました。ネームタグも「FUWARI」とし、タオル本体に縫着しています。パッケージデザインは全て帯資材にリニューアルし、過剰包装を抑え、エコ化を意識したシンプルなデザインに刷新しました。これは、タオルづくりに適した軟水を与えてくれる蒼社川など、自然環境への配慮を表しています。さらにコピーも刷新し、今治の自然から生み出されるタオルを表現しました。

## ■ 第17弾「ふわり」商品説明

※商品ご紹介の際には必ず画像下の各認定番号を併記頂きます様、よろしくお願いたします。

※価格は全て税込となります。

### 瀬戸内の煌き / (株) 藤高



バスタオル	: 60X120cm	( ¥ 3,300)
フェイスタオル	: 34X85cm	( ¥ 1,320)
ハンカチ	: 25X25cm	( ¥ 550)
カラー	: ブルー・ピンク・グリーン	
認定番号	: 2021-1086	

#### 【商品の特徴】

テーマである瀬戸内の海や波をグラデーションで表現しました。カラフルなドット柄を表現するため、緯糸で柄を出すパイル朱子という手法を使用しています。また、緯糸が増えるとタオル自体が固くなってしまうため緯糸の本数は最小限にすることで柔らかな風合いに仕上げました。糸は藤高オリジナル糸の「F100」を使用しています。適度に柔らかく耐久性のある糸のため、普段使いしやすいタオルに仕上がっています。

#### 【デザイナーコメント】

いつも穏やかで、見る人の心を落ち着かせてくれる瀬戸の海。朝に夕に、太陽の光を受け眩しく輝く波頭、キラキラとした波打ち際、そして豊かな海からの恵みをイメージして、デザイン化しました。

(株) アバンギャルド・クリエイティブ 代表取締役社長 阿部大輔

### 今治の自然 / (株)丸山タオル



バスタオル	: 70X140cm	( ¥ 4,500)
ミニバスタオル	: 52X115cm	( ¥ 3,000)
フェイスタオル	: 34X80cm	( ¥ 1,200)
ハンカチ	: 25X25cm	( ¥ 500)
カラー	: ブルー・ピンク・グリーン	
認定番号	: 2021-1106	

#### 【商品の特徴】

デザイナーの意図を汲み取り、ガーゼとパイルの調和を大切に白いパイルのキャンバス上に今治の花であるツツジの群生を鮮やかに表現することで、タオルを使う方が自然豊かな今治市を想い浮べて楽しめるようにしました。収穫量が綿花生産量全体の5%と希少で、光沢がありしなやかな超長綿を使った無撚糸をパイルに使用し、最高級の柔らかさと軽さのあるタオルに仕上げました。

#### 【デザイナーコメント】

今治市は自然が豊かで、風光明媚な景観が至る所に在ります。それは野山に限らず、街中であっても色々な植物が私たちの目を楽しませてくれます。そのような植物の中から、今治市の花であるツツジが群生する様子を、吉祥文様である亀甲にアレンジ・デザイン化しました。

(株) アバンギャルド・クリエイティブ 代表取締役社長 阿部大輔

### いつもの帰り道/田中産業(株)



マルチタオル	: 90X90cm	( ¥ 3,300)
スリムバスタオル	: 34X120cm	( ¥ 1,540)
ショートフェイスタオル	: 34X70cm	( ¥ 990)
ハンカチ	: 25X25cm	( ¥ 550)
ペットボトルホルダー	: 19X12X5cm	( ¥ 990)
カラー	: ブルー・ピンク・グリーン	
認定番号	: 2021-1100	

#### 【商品の特徴】

ノスタルジックな雰囲気を持ちながらも、イラストのラインを強調した斬新なデザインを、6重ガーゼ仕様で表現しました。中に4層の空間があることで、通常のガーゼよりも弾力があり、ふっくら柔らかな風合いを出しています。素材は綿100%で、甘撚りの糸を使用しており、薄手でさらりとしていて軽やかな使用感に仕上げました。しまなみ海道を走るサイクリストに使っていただくことをイメージし、お土産にしても軽くてからばらないタオルに仕上げました。

#### 【デザイナーコメント】

今治で生まれ育った自分ができる表現は何かと考えたときに、やはり今治で過ごした頃の記憶にアクセスすることだろうと思いました。デザインとしては、華美に装飾的にせず余白を大きくとりながら、一本の線のみで表現しました。

(有) スタジオニプロール 代表取締役社長 矢内原充志

## ■ 第17弾「ふわり」販売先

### 今治タオルオフィシャルショップ：愛媛県内3店舗

- 今治タオル 本店 : 愛媛県今治市東門町5丁目14番3号 (TEL : 0898-34-3486)  
営業時間 : 9 : 30 ~ 18 : 00 休業日 : 年末年始を除き、年中無休
- 今治タオル 今治国際ホテル店 : 愛媛県今治市旭町2-3-4 (TEL : 0898-32-5533)  
営業時間 : 10 : 30 ~ 19 : 00 休業日 : 毎週水曜日、年末年始
- 今治タオル 松山エアポートストア : 愛媛県松山市南吉田町2731番地 松山空港1階 (TEL : 089-971-2012)  
営業時間 : 7 : 00 ~ 19 : 00 休業日 : 年中無休

※新型コロナウイルス感染症対策のため、適宜、時短営業を実施しております。  
※その他、今治城 売店などでも販売いたします。

今治タオルオフィシャルオンラインストア : <http://imabari-towel.jp/>

## ■ 佐藤可士和氏のコメント

今回のリニューアルでは、「今治タオル」としてより本質的なあり方を考えていきました。産地オリジナルブランドである「ふわり」で、今治出身のデザイナーの方々とのコラボレーションが実現したことは、社会課題の解決に向けた共創を目指すブランドとして嬉しく思っています。パッケージのリニューアルにあたっては、過剰包装を抑えたシンプルなデザインに刷新しました。



### 佐藤可士和 / クリエイティブ・ディレクター

1965年東京生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。クリエイティブスタジオ「SAMURAI」代表。慶應義塾大学特別招聘教授(2012~2020)、多摩美術大学客員教授。博報堂を経て「SAMURAI」設立。進化する視点と強力なビジュアル開発力によるトータルなクリエイションは多方面より高い評価を得ている。近年は文化庁・文化交流使を務めるなど、日本の優れた文化、伝統、ブランド、技術などを広く海外に発信することにも注力している。

今治タオルプロジェクトでは、ブランドマーク&ロゴデザインやオリジナルタオルのデザイン、今治タオル本店の空間デザインをはじめ、「奇跡の復活」と評される今治タオルのブランド戦略のトータルプロデュースを今治タオル工業組合との信頼関係をベースに2006年より続けている。

## ■ 今治タオル工業組合 正岡理事長のコメント

今回、2006年にスタートした今治タオルプロジェクトのイメージにふさわしい「ふわり」パッケージを佐藤可士和氏に依頼し、シンプルなデザインでリニューアルいただきました。併せて企画した9年振りの第17弾「ふわり」開発は、地元出身デザイナーの方々から現在の産地に合ったテーマ・デザインが提案され、多数のタオルメーカーが応募しました。当組合では、メーカーブランド育成に力を入れており、応募のあったメーカーの若い世代が「ふわり」をステップに自社ブランドの開発を進め、これからの産地の担い手として活躍することを願っています。

## ■ 今治タオル工業組合概要



imabari towel  
Japan

- 代表者 : 理事長 正岡 裕志
- 住所 : 〒794-0033愛媛県今治市東門町5丁目14番3号
- TEL : 0898-32-7000
- URL : <http://www.itia.or.jp>
- 設立年月日 : 昭和27年11月1日
- 組合員 : 102社
- 出資金 : 118,723千円
- 事業内容 : タオル製造業に関する指導及び教育、  
タオル製造業に関する情報・資料の収集及び提供、タオル製造業に関する調査研究、  
組合員のために行う組合ブランド推進事業、共同購買事業、共同金融事業他
- 公式SNS : Facebook 今治タオル (@imabaritowel)  
Instagram 今治タオル公式 (@imabaritowelofficial)